

附属札幌中学校「学校だより」

# 藤 房

北海道教育大学  
附属札幌中学校

令和元年6月3日発行

No.3

## 第3学年修学旅行を終えて

### 「真心の芽」「平和のつぼみ」を守り、育てる

第3学年主任 山口 修司

第72期生は、5月12日から15日の間、修学旅行で長崎をはじめとする北九州地方を訪れました。わずか3泊4日という短い時間でしたが、たくさんの人や物と出会い、心を揺さぶられ、多くを学び、個人としても集団としても大きく成長することができました。「『真心』をもって、『本物の楽しさ』を実感できる修学旅行にしてほしい」と出発前に生徒たちには伝えましたが、4日間の旅行中、様々な場面で真心の芽を見つけることができました。また、新千歳空港での帰着式では、生徒の表情から「本物の楽しさ」を得た、大きな充実感や満足感を見て取ることができました。

今年度は直前に10連休があり、準備日数は十分ではなかったものの、「真心」をスローガンとし、昨年度末に立ち上げたプロジェクトメンバーや各係の三役を中心に、共に旅する仲間や現地で出会う人々、今回の旅行に関わる様々な方々に対して思いを巡らせ、心のこもった準備を行うことができたと感じます。また、出発前の社会科や道徳科の授業の中で、原爆の被害、被爆体験の語り部の方々の思いなどについて学習し、戦争や平和に対して、視野を広げたり、考えを深めたりした上で臨みました。

その結果、1日目の被爆体験講話では、凄惨な写真に目を逸らすことなく、語り部の方の話に耳と心を傾け、涙を流す生徒もいました。映画やアニメの中の架空の物語や、遠い国の昔話などではなく、現実の出来事・生身の人間の体験として、実感することができたのだと思います。

2日目の長崎大学教育学部附属中学校3年生との交流では、2000kmも離れた土地で新しい仲間と出会い、「平和」を共通の話題に語り合いました。長崎の生徒たちは、元気よく爽やかなあいさつが印象的で、特に力強く迫力のある歌声が素晴らしかったです。同じ時代を生きる両校の15歳に対して、これからの日本の発展や、平和な世界を担う世代として大きな期待感をもちました。

その後は、原爆資料館見学したり、浦上天主堂、道徳で学習した永井隆博士が晩年に暮らした如己堂、そして原爆落下中心地を散策したりしました。原爆が投下された正にその場所を、ガイドさんの説明を熱心に聞きながら巡り、生徒たちは数十年経った今でも生々しく残る爪痕に静かに見入っていました。



被爆体験講話に耳と心を傾ける

最後に平和公園に到着し、平和セレモニーを行いました。かなりの暑さと疲れがありましたが、黙祷から、練習してきた平和宣言、そして大地讃頌の合唱という流れの中で、私自身も、その場にいるみんなの思いが一つになっていくような感覚を味わいました。気付かない内に周囲には多くの観光客や地元の方々が集まっており、歌い終えた時、皆さんから大きな拍手をいただきました。私たちの真心を込めた言葉や歌声が届き、平和への思いや祈りを共有できたのだと感じ、大変うれしく、温かい気持ちになりました。



出島で長崎歴史を体験する

3日目の午前中は長崎市内で自主研修を行いました。歴史、文化、宗教など、班ごとに事前にテーマを設定し、旅行者様からも助言をいただきながら決定したルートで、長崎名物の美味しいものを食べながら、異国情緒溢れる街を歩き回りました。午後は佐賀へ移動し、本場、有田焼の制作、「手びねり」を行い、九州の文化をまた一つ体験しました。

夜は企画係が準備してきた学年レクをみんなで楽しみ、親睦を深め、温かい雰囲気の中で、第72期生の絆を強めることができました。その後の学級・学年ミーティングでは、ここまで、日々、課題を一つ一つ改善しようとする意識と姿勢が

見られ、3日間の成長を生徒たちと共有しました。公共の場での振舞いや、ホテルでの他のお客さんや従業員の方々に配慮した過ごし方、予定を見ながら時間を守って動くこと、出会う人々やお世話になった方々へのあいさつ、お礼など、いわゆる「当たり前」といわれる行動も、意識を傾け、本気で取り組まなければ真に実現することはできないと、生徒たちも実感したことと思います。

私たちが当たり前だと思っている豊かで何不自由ない生活も、身近に戦争の恐怖のない平和な暮らしも、ないがしろにせず、人任せにせず、自分たちの手で守らなければならないものなのだと、私たちも改めて自覚しました。4日間の中で生まれた「真心の芽」と「平和のつぼみ」に、水、光、栄養を自分たちが与え、大切に育てる努力が必要です。生徒が振り返りを記述した修学旅行マイシートには、美しい言葉や力強い決意が記されていました。これから、学校で、家庭で、日常の様々な場面で、それらを具現化する行動、有言実行の姿勢に期待しています。また、私たち大人も、同じく平和を希求する一市民として、生徒たちと共に努力しなければならない、という思いを一層強くしました。

最後に、真心を込めてご準備くださった業者様や温かく迎えていただいた現地の皆様、支えてくださった保護者の皆様、私たちの旅行に関わっていただいた全ての皆様に心より、感謝申し上げます。生徒たちにとって、一生の思い出に残る、学び多き素晴らしい旅行となりました。本当にありがとうございました。

## 「真心」のその先へ

修学旅行実行委員長 3年A組 中井 仁星

九州の地で過ごした修学旅行は、「真心」についてとても考えさせられる4日間でした。

今回の修学旅行のスローガンは「真心」。一人一人がこれについて真剣に考えて行動することができました。では、「真心」とは何なのでしょう。夜の学級会で出されたキーワードとして「配慮」と「気

づき」がありました。修学旅行では普段の学校生活よりも多くの人と関わります。密かに修学旅行を支えてくれている方々や僕達以外にホテルに泊まったり飛行機に乗ったりしている方々の存在に「気づき」、「配慮」することが重要です。1日目は至らない点が多くありましたが、日が進むにつれ課題も解決し、4日間で「真心」にとっても近づけたと感じています。

平和についての学習では、想像していたよりもはるかに衝撃的な戦争の悲惨さや残酷さを、実際に被爆した方々から学び、長崎府中交流ではそれが現在に受けつがれているのだと知りました。今回学んだことを周りに伝え、次の世代へしっかり広めていくことが大切であり、僕たちの使命なのだと思います。

この4日間で僕達は「真心」と「平和」について学び、格段に成長することができました。「真心」は学年目標である「責任・協力・思いやり」に直結します。修学旅行が本当に成功したかどうか決まるのはこれからです。一人一人が修学旅行で学んだことを活かし、学年目標を達成できるように何事にも全力で取り組んでいきます。

修学旅行を支えてくださったたくさんの方々、本当にありがとうございました。

## ■今年度も「附属花プロジェクト」が行われました！

去る5月11日（土）父親委員会主催の「附属花プロジェクト」が行われました。多くの父親委員の皆様とご家族が参加し、花壇の整備、排水溝の清掃、草むしりなどに取り組みました。天候に恵まれさわやかな日差しのもと、同じ目的をもって汗を流すことで、参会者全体の一体感が生まれました。終了後は、美しく整備された環境に登校してくる子どもたちの笑顔に思いをはせ、充実した達成感を共有しました。お忙しい中、ご参会くださった皆様にあらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。



今回の「附属花プロジェクト活動」を企画・運営してくださいました父親委員長（PTA 副会長）大坪宏誠様より、父親委員会の活動についてのお話を伺いましたので、ご紹介いたします。

父親委員会に所属し、今年で3年目になりました。

父親委員会の活動は、子どもたちの活動の場である学校を安心して、気持ちよく利用できるように環境を整えることを目的に活動しています。

また、父親委員の活動を通して、保護者同士が顔の見える関係になり、子どもたちの交流もさらに活発になるといった良さもあります。

今後も、研究大会前の環境整備、藤華祭の合唱、校舎環境整備（ペンキ塗り）などを予定しています。

その都度ご案内を差し上げますので、父親委員会の活動に、ぜひご参加ください。

## ■一斉連絡応答システムの確認をお願いします。

過日は「一斉連絡応答システム」に関わり、メールアドレスのご登録、ありがとうございました。お陰様で、「一斉連絡応答システム」を活用し各ご家庭に情報を発信させていただいております。先日も、「一斉連絡応答システム」を用いて初夏の集いのご案内を全家庭に発信しておりますが、もし届いていないようでしたら、お手数ですが主幹教諭（新井）までご連絡いただければと存じます。また、登録しているメールアドレスを変更した場合もご連絡のほどよろしく願いいたします。

# 6月の行事予定

日（曜日）	行事等の予定	最終下校バス時刻（予定）
1日（土）	開学記念日 英検（午前） ※部活動不可	
2日（日）	※部活動可	
3日（月）	2年宿泊学習解団式、QU 検査	16:50
4日（火）	前期中間テスト発表、眼科検診（1年） 委員会・専門局会、2・3学年PTA学年委員会	16:50
5日（水）	内科検診（1年）、研究日	16:05
6日（木）	内科検診（2年+D組）、主免オリエンテーション③	16:50
7日（金）	内科検診（3年）、生徒総会	16:50
8日（土）	※部活動可	
9日（日）	※部活動可	
10日（月）	授業参観・学年・学級PTA（1年） 1学年PTA学年委員会	1年：麻）14:10 栄）14:08（路） 2・3年：麻）16:50 栄）16:50
11日（火）	小中合同避難訓練、簡易給食、札教研事業（春の研究集会）	12:40
12日（水）	授業参観・学年・学級PTA（2年）、研究日	2年：麻）14:10 栄）14:08（路） 1・3年：麻）16:05 栄）16:05
13日（木）	授業参観・学年・学級PTA（3年） 心臓検診（1年）	3年：麻）14:10 栄）14:08（路） 1・2年：麻）16:50 栄）16:50
14日（金）		16:50
15日（土）	テスト前諸活動停止・職員室入室制限 ※部活動不可	
16日（日）	※部活動不可	
17日（月）	職員会議	15:20
18日（火）	前期中間テスト（国・数・社・理・英）	16:50
19日（水）	研究日	16:05
20日（木）		16:50
21日（金）		16:50
22日（土）	※部活動可	
23日（日）	※部活動可	
24日（月）	1・2年教育相談①	※下記参照
25日（火）	1・2年教育相談②	※下記参照
26日（水）	研究日	16:05
27日（木）	1・2年教育相談③ 得点通知表配付	※下記参照
28日（金）	PTA 初夏の集い	16:20
29日（土）	漢検（午前） ※部活動可	
30日（日）	※部活動可	

※1・2年生教育相談時のバス 1・2年：麻）14:10 栄）14:10／3年：麻）16:50 栄）16:45（路）